

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

町田市議会

所属:志政クラブ

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2127



双方向の情報交流

本年の市財政歳入の数値

町田市の 2013 年度一般会計予算総額は、歳入・歳出共に約 1316 億 5 千万円です。その内、市税歳入では、市民税合計で約 335 億円、うち個人が約 297 億円、法人が約 36 億円となっています。

町田市の住民人口が増加しているにもかかわらず、個人の市民税がわずかに減少する見込みとなっています。つまり、納税義務者の減少と一人当たりの所得の減少があったためです。あわせて、法人市民税も税率引き下げが大きな要因で、2013 年度は減少の見込みになっています。そうした中で、ここ 2 年間、町田市は普通交付税の交付団体に転落しており、今年も同様な見通しを立て、約 3 億円の増加を見越し 18 億円を計上しています。

なお、新年以降のこの間、広範囲な大手民間企業においてベースアップやボーナス支給のアップが決まっており、翌年度の市税の見通しは大幅に改善する可能性もあります。

他方、官民格差是正の見地で町田市職員も給与等や退職金が減額となる見込み、私は市議会議員の報酬(期末手当含む)は少なくとも削減が必要だとの立場を提示しています。



投票区の改善を求めて質問

第 1 定例会の一般質問に置いて、以下の質問を行ないました。

それは、投票率を向上させるために、現行の公職選挙投票区の中で、山坂の地形の場所を分割、分離して、投票所を増設してもらいたいと主張しました。

市内には目立った山坂の投票所が 5 ヶ所あるとの答弁がありました。ただし、国の基準では投票所までの距離が 3 km 以上、あるいは投票者数が 8 千人を超えるとかの設置増加の必須規定があるそうです。しかし、その基準は自家用車を持たない所帯が多い都会や、山坂が大きい地形の地域には当てはまりにくいものだと説明しました。

改善例として、私が住む「成瀬が丘」地区の投票所変更の実例を上げ、そのエリアが市内トップの投票率を達成したことを詳細に述べ理解を広げました。2 ヶ所の小学校投票所に行っていたものを、今は町内のふれあい会館で投票が行なわれていること、期日前投票所が地域センターの成瀬駅前センターで実施されていることも詳しく説明しました。

それでも、市内で地域に投票所を増設する予定は示されず、新たに出来た鶴川駅前のポプリホールで期日前投票を行なう計画が明らかにされたのみでした。今年の夏の選挙(都議会議員選挙や参議院議員選挙)で真夏日にならないことや投票者の方々に熱中症が発生しないことをまず願い、次いで、冬場の市長・市議選中に雪が積もらないことや、積雪で怪我をする人が発生しないことを懸念して質問としました。次回までには、改善を実現できそうにはありませんでした。

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E 103-13 吉田つとむ(市議会議員)

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード
でブログ閲覧



第 31 期・第 32 期
インターン生募集中

外来者にもっと優しい街に

第 1 定例会の本会議一般質問に置いて、「外来者への案内」に関する質問をしました。

町田市の中心街は東西南北が分りにくく、町田市外から来た人にとって小田急町田駅と J R 町田駅の移動、成田や羽田への高速バスと他の交通機関の乗り換え、そして観光バスの発着場であるバスターミナルとバスセンターの相違など、その遠来の利用者にとって絶えず間違いが起きています。

そこで、それを示す横断幕などを設置してはどうかと提唱しました。残念ながら、前向きの回答はありませんでした。私はいつも駅頭に立っていますので、他県の方や外国人の方が自分の向う場所が分らず、迷っておられる光景を目にしており、出切るだけ声をかけるようにしています。しかし、それは自分がそこに居合わせた場合だけであり、常時それが出来るわけではありません。

町田市は総合的なバス路線のデジタル案内板を作る予定を進めていますが、上記の改善にはつながりません。それは市民サービスを図ればよく、行きずりの人にも優しい心遣いをしようと言う考えが不足しているからだろうと思います。

所属する総務常任委員会では、「市営町田バスターミナルの観光バス発着場使用料として、観光バス会社から 815 万円も徴収しているのに、小田急町田方面から案内表示をやるのは当然ではないか、今でもバス旅行者が発着場所を見つけられずにまごまごして乗り遅れる状況だ」と指摘しました。聞くと、産業観光部ではその改善意識がありました。

観光事業と運営・補助金支出

町田市は観光コンベンション協会の運営・補助事業に毎年 5 千万円も投入していますが、潜在的に観光客に成り得る人に優しさを持って接しようと言う発想を思い浮かべないようです。

その観光コンベンション協会は本来会員制のものであり、事業者と個人が参加してその経費をまかなうべきものです。ちなみに、私もその趣旨で一会員となっています。その協会がいつまでも運営費まで行政がまかなうことを前提として事業を行なうスタンスであれば、およそ町田市が「観光」都市になるにはほど遠いことでしょう。

研修生の活動と募集要項



林 泉さん(東京大学教養学部 1 年生)がこの春休みに第 31 期研修生として参加しています。学生時代に社会体験をする研修であり、平成 10 年(1989 年)に吉田つとむの最初のインターン生が誕生して以来、51 人目の研修生です。研修生の多くは実社会で活躍中です。詳しくは裏面記載する HP アドレスの「インターン募集」をご覧ください。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail : yoshidaben@gmail.com mobile: yoshidaben@docomo.ne.jp